

令和6年2月22日

2023年度 学校教育アンケート保護者用 分析・考察

吹田市立藤白台小学校
校長 中田 美紀

平素より、本校教育活動に深いご理解とご協力をいただき、心よりお礼申し上げます。

さて、令和5年12月に実施いたしました「学校教育アンケート」につきまして、結果がまとまりましたのでお知らせいたします。629件の回答(回収率77%)をいただきました。この結果を参考に、今後もさらに本校の教育活動の充実を目指してまいります。調査実施にあたりましてご協力ありがとうございました。

【各項目の()内の数値は昨年度のものです。】

① 教育方針、全般的なことに関して

1. 本校の教育目標・目指す子供像について知っている。

| % | A: 思う | B: 少し思う | C: あまり思わない | D: 思わない | E: わからない |
|----------|--------|---------|------------|---------|----------|
| 今年度(前年度) | 23(22) | 51(49) | 16(14) | 2(2) | 8(13) |
| 総合 | 74(71) | | 18(16) | | 8(13) |

本校教育目標については、学校だより、ホームページに記載しております。今後も学年だより・懇談会・ブログなど様々な機会を通して、保護者の方々にさらに伝えてまいります。また保護者の皆様から頂いたご意見も参考に、学校の取組を見直していきたいと思っております。

2. 子供は学校に行くのを楽しみにしている。

| % | A: 思う | B: 少し思う | C: あまり思わない | D: 思わない | E: わからない |
|----------|--------|---------|------------|---------|----------|
| 今年度(前年度) | 51(54) | 34(35) | 10(8) | 4(2) | 1(1) |
| 総合 | 85(89) | | 14(10) | | 1(1) |

80%をこえる子供たちが学校を楽しみにしてくれている一方で、そうでない子供たちがいます。そういった子供たちの様子に気を配り、一人ひとりが安心できる場、活躍できる場の設定や、学習のつまずきを解消する取組など、児童を主体とした活動や、児童に寄り添った取組を引き続き継続してまいります。

② 授業・評価に関すること

5. 子供は、授業が分かりやすいと言っている。

| % | A: 思う | B: 少し思う | C: あまり思わない | D: 思わない | E: わからない |
|----------|--------|---------|------------|---------|----------|
| 今年度(前年度) | 40(49) | 41(39) | 12(8) | 2(1) | 5(3) |
| 総合変化 | 81(88) | | 14(9) | | 5(3) |

16. 学校は、あゆみなどで、子供の学習の評価を伝えている。

| % | A: 思う | B: 少し思う | C: あまり思わない | D: 思わない | E: わからない |
|----------|--------|---------|------------|---------|----------|
| 今年度(前年度) | 60(66) | 34(30) | 4(3) | 1(1) | 1(1) |
| 総合変化 | 94(96) | | 5(4) | | 1(1) |

【設問5、16回答共通】新学習指導要領実施の中で、今年度も、『主体的に考え、伝え合う学びの楽しさを見出せる子供を育てる』をテーマに、算数科で授業研究に努めています。「子供たちが主体的に問いを見つけ、算数的な考え方に気づける授業」を目指しています。自分の予想と異なる結果に出会った時にはじめて疑問を持ち、この予想とのズレが主体的に考えるエンジンになり、深い学びにつながるよう、進めています。今後も、子供たちにとって分かりやすく主体的に取り組むことができる授業を展開していきたいと思っております。また、子供たちのがんばりや成長をお伝えするものの一つとして、次年度も「あゆみ」をお渡しします。評価につきましてはお配りしているあゆみの見方をご覧ください。学校までお問い合わせください。

6. 学校は、家庭学習の習慣化を図るために適切な課題(宿題)を出している。

| % | A: 思う | B: 少し思う | C: あまり思わない | D: 思わない | E: わからない |
|----------|--------|---------|------------|---------|----------|
| 今年度(前年度) | 44(51) | 40(35) | 11(8) | 3(3) | 2(3) |
| 総合変化 | 84(86) | | 14(11) | | 2(3) |

家庭学習の習慣化のため、学年の実態に合わせ、「国語」「算数」「音読」を中心に、毎日の宿題として課題を出しております。量については、負担に感じている、少なく感じている、内容についてなど様々なご意見をいただきました。また学年に応じて、自ら学ぶ習慣を身につけ、学習効果を高めることを期待し、毎日の課題とは別に適宜、家庭学習についても取り組んでおります。ご家庭でも日頃から子供たちへの励ましや答え合わせなどご協力ありがとうございます。引き続きご協力よろしくお願いします。

③ 保護者との連携に関して

11. 学校は、家庭への連絡や意思疎通を行っている。

| % | A: 思う | B: 少し思う | C: あまり思わない | D: 思わない | E: わからない |
|----------|--------|---------|------------|---------|----------|
| 今年度(前年度) | 40(47) | 41(43) | 14(7) | 2(2) | 3(1) |
| 総合変化 | 81(90) | | 16(9) | | 3(1) |

13. 学校は、学校の教育活動や子供の様子について情報提供を行っている。

| % | A: 思う | B: 少し思う | C: あまり思わない | D: 思わない | E: わからない |
|----------|--------|---------|------------|---------|----------|
| 今年度(前年度) | 33(43) | 48(44) | 15(9) | 2(3) | 2(1) |
| 総合変化 | 81(87) | | 17(12) | | 2(1) |

【設問11、13回答共通】子供が安心、安全な環境の元、心身ともに健やかに成長していくためには学校と家庭の連携が欠かせません。日頃の情報共有はもちろん、特にお子様の学校での様子の変化やトラブルなどがあつた際には、その都度保護者の皆様と連絡し、連携しながら対応に努めてまいります。電話連絡や家庭訪問、個人懇談など、今まで以上に学校からの積極的な発信を心がけていきます。また、デジタル化の推進と環境保全の観点から、次年度のペーパーレス化の本格実施に向け、1月よりさくら連絡網を活用してお知らせを配信しております。今後も ICT を活用し、迅速かつスムーズな連絡、情報提供ができるよう努めてまいります。(一部チラシや必要に応じたものについては紙媒体にて配付します。)

④ 生徒指導・生徒理解・教職員に関すること

7. 子供は、家庭や地域であいさつができています。

| % | A: 思う | B: 少し思う | C: あまり思わない | D: 思わない | E: わからない |
|----------|--------|---------|------------|---------|----------|
| 今年度(前年度) | 35(34) | 45(56) | 15(6) | 4(0) | 1(3) |
| 総合 | 80(90) | | 19(6) | | 1(3) |

「あいさつができています」と家庭や地域から思われているということは大変素晴らしいことです。場所を問わず、自分からあいさつする姿をよく見かけます。今後も、日頃の学級指導や生活目標の重点目標として取り組んでいきます。また、保護者や地域の方々にもご協力いただきながら、藤白台小地区全体で児童が「あいさつができる子」を目指して努めていきます。

⑤ 学校生活・人権教育に関すること

3. 学校は一人ひとりを大切に学校づくりに取り組んでいる。

| % | A: 思う | B: 少し思う | C: あまり思わない | D: 思わない | E: わからない |
|----------|--------|---------|------------|---------|----------|
| 今年度(前年度) | 29(34) | 51(46) | 11(10) | 3(2) | 6(8) |
| 総合変化 | 80(80) | | 14(12) | | 6(8) |

4. 学校は、心の教育・いじめ防止に積極的に取り組んでいる。

| % | A: 思う | B: 少し思う | C: あまり思わない | D: 思わない | E: わからない |
|----------|-----------|---------|------------|---------|----------|
| 今年度(前年度) | 36(36) | 48(45) | 10(7) | 2(2) | 4(10) |
| 総合 | 84 (81) | | 12 (9) | | 4(10) |

【設問3、4回答共通】児童が安心して通える学校の推進のために、児童一人ひとりの個性を尊重し、日々の教育活動の中で、活躍できる場の設定や、寄り添って話を聴くことができる場の確保に引き続き努めてまいります。その他、学期に1度「こころとからだのアンケート」を実施しております。アンケートの結果をもとに実態を把握し、解決に向け対応しています。引き続き、教職員間での情報共有を徹底し、一人ひとりを大切にす学校づくりに取り組みます。上記の結果は、本校で行っている「こころとからだのアンケート」や、トリプルチェンジ、デイケンなどの取組が、保護者のみなさまにとって、より鮮明になったと考えています。心の教育・いじめ防止に向けた取組を、6年間継続して行うことと、日々の生活の中で、学習を活かした声掛けを行い、児童の意識を定着させていくことで、より効果があると考えています。

⑥ 危機管理・施設管理に関すること

9. 学校の施設・設備は学習環境において満足できる。

| % | A: 思う | B: 少し思う | C: あまり思わない | D: 思わない | E: わからない |
|----------|--------|---------|------------|---------|----------|
| 今年度(前年度) | 24(44) | 45(50) | 21(3) | 7(0) | 3(3) |
| 総合 | 69(94) | | 28(3) | | 3(3) |

月に1回程度、校内の安全点検を行っています。安全点検をもとに、修繕箇所や改良箇所があれば、早急に処置できるようにしています。児童数が増え、これまで空いていた教室を使っているクラスもありますが、古くなったり傷んだりしている所は順次補修しています。これからも子供たちが過ごしやすい環境を整える努力をしていきます。(次年度は、エレベーターの設置と現3年生の教室周辺を中心とした大規模改修を予定しております。)

10. 学校は、災害や緊急の事態に対応について、子供や保護者に周知している。

| % | A: 思う | B: 少し思う | C: あまり思わない | D: 思わない | E: わからない |
|----------|--------|---------|------------|---------|----------|
| 今年度(前年度) | 44(31) | 45(59) | 8(9) | 0(0) | 2(0) |
| 総合 | 89(90) | | 8(9) | | 2(0) |

災害時や緊急時の対応について、学期に1回以上、非常時の対応について学級指導を行い、教職員間でも緊急時を想定した訓練を行っています。今後も地震や火災、不審者侵入時、警報発令時等の緊急時を想定した訓練を定期的実施し、児童の緊急時への意識をこれまで以上に高く維持していきます。また有事の安全確保のため、引き取り訓練、学年ごとの下校訓練等を実施するとともに、緊急時の対応について本校ホームページやさくら連絡網などを活用して、より分かりやすく確実にお伝えできるように努めていきます。

17. 学校は、個人情報の扱いに気を付けている。

| % | A: 思う | B: 少し思う | C: あまり思わない | D: 思わない | E: わからない |
|----------|--------|---------|------------|---------|----------|
| 今年度(前年度) | 63(66) | 30(25) | 2(2) | 1(1) | 4(6) |
| 総合 | 93(91) | | 3(2) | | 4(6) |

子供たちの頑張りを写真や動画にして残したいというお気持ちと、子供たちの肖像権を含む、個人情報保護との間で、学校として判断が難しい部分はございます。保護者の皆様のご意見も参考に、今後も個人情報の保護に努めてまいります。

⑦ その他

8. 運動会などの学校行事は、楽しく参加できるよう工夫されている。

| % | A: 思う | B: 少し思う | C: あまり思わない | D: 思わない | E: わからない |
|----------|--------|---------|------------|---------|----------|
| 今年度(前年度) | 56(64) | 35(29) | 7(5) | 1(1) | 1(2) |
| 総合 | 91(93) | | 8(6) | | 1(2) |

新型コロナウイルス感染症の位置づけが「5類感染症」に移行したことにより、少しずつ制限を緩和しながら

学校行事を行いました。今後も、コロナ以前・コロナ後のメリット・デメリットを考慮し、児童が向上心を持って取り組める学校行事をめざし、運営していきたいと考えています。また、たくさんの保護者の皆様に参加していただけるよう、可能な限り早めに予定や時程をお知らせできたらと思います。

12. 子供について困ったことや悩み事があったときに本校職員に相談できる。

| % | A: 思う | B: 少し思う | C: あまり思わない | D: 思わない | E: わからない |
|----------|---------|---------|------------|---------|----------|
| 今年度(前年度) | 31(30) | 36(39) | 18(19) | 7(7) | 7(5) |
| 総合 | 67 (69) | | 25 (26) | | 7(5) |

子育てについて困ったことや悩み事があったときの相談については、いつでもすぐにご相談いただければと思います。また、担任だけではなく、学年、養護教諭、生徒児童加配教員、管理職、さらには SSW(スクールソーシャルワーカー)や SC(臨床心理士)とも連携しております。ご相談事がございましたら、どの職員でも結構ですので、お電話、お手紙、連絡帳等でお知らせください。学校全体がチームとして、丁寧な対応に努めてまいります。また、ご意見の中で学校の電話対応時間が8:00~17:00のため、電話ができないといったご意見もございました。保護者の皆様におかれましてはご不便をおかけいたしますが、吹田市全体の取り決めとなっており、ご理解のほどよろしく願いいたします。事前にお手紙や連絡帳にてお知らせいただきましたら、可能な限り保護者の皆様のご都合に合わせて連絡するなど、調整いたします。

14. 子供の学校での学習の様子や生活の様子を知っている。(ノート、子供の話などから)

| % | A: 思う | B: 少し思う | C: あまり思わない | D: 思わない | E: わからない |
|----------|--------|---------|------------|---------|----------|
| 今年度(前年度) | 31(39) | 52(45) | 13(13) | 3(2) | 1(1) |
| 総合 | 83(84) | | 16 (15) | | 1(1) |

今後も子供たちを通じ、学校の様子が知れるよう、学校だよりや HP 等で発信していきたいと思ひます。学級通信におきましては、学級担任に一任しております。クラスによる違いにつきましては、ご理解のほど、お願いいたします。お子様の学級でのご様子で気になることがございましたら、お気軽に担任までご連絡ください。また、お子様の変化をとらえていただくためにも、ご家庭では学校の様子について、お子様との会話を増やしていただければと思います。気になることがありましたらいつでも学校までお知らせください。併せてご家庭のご様子なども教えていただけたらと思います。

15. 授業参観などには、よく参加している。

| % | A: 思う | B: 少し思う | C: あまり思わない | D: 思わない | E: わからない |
|----------|--------|---------|------------|---------|----------|
| 今年度(前年度) | 83(87) | 13(11) | 2(1) | 1(1) | 0(1) |
| 総合 | 96(98) | | 3(2) | | 0(1) |

今年度は可能な限りたくさんの保護者の皆様に子供たちの様子をご覧いただくごと思ひ、授業参観等を実施いたしました。コロナ以前の形に戻せたものや、児童数の増加により、コロナ対応と同様の取組となったものもございました。今後も多くの保護者の方々に子供たちのがんばっている姿をご覧いただけるよう、よりよい形を検討していきたいと思ひます。

その他タブレットについて(自由記述より)

ご家庭により、それぞれ運用にかかわっての推進的、否定的ご意見をいただきました。タブレットは「子供たちの学習道具」と位置づけ学習の中で活用しています。学年や学級からの連絡にかかわるタブレットの活用につきましては、状況に応じて活用するなど、クラスによる差をなくすよう努めてまいります。

◎たくさんのご意見および励ましのお言葉をいただき、ありがとうございました。ご意見に対するすべての回答を掲載しておりませんが、いただいたご意見、励ましのお言葉はすべて教員で共有しております。多数いただいたご意見すべてにお応えすることはできませんが、真摯に受け止め、今後の教育活動に活かしてまいります。また、分かりにくい点や質問などは、遠慮なく学校までお問い合わせください。

今後ともより良い教育活動のためにご協力よろしくお願ひします。